

だい だい かぐら ほうのう

# 太々神楽奉納

4月7日（日）木綿畑新田公民館にて太々神楽が奉納されました。

大正4年（1915年）に矢板市の木幡神社に伝わるものを伝授されて始められたものであり、那須塩原市無形民俗文化財に昭和47年（1972年）に指定されています。

この日は「天照大神の天の岩戸の神話」を素材とした岩戸開きの11舞のうち7舞が行われました。特に岩戸開きのシーンは迫力満点で、木製の舞台に響き渡る足音がたくさんの観客を魅了していました。

神楽には舞・笛・太鼓と様々な役割があり継承していく木綿畑新田自治会のみなさんには大変なご苦勞があることだと思いますが、また来年も太々神楽でみなさんに会えることを楽しみにしています。



神楽舞の前に神々へ酒食を備える儀式



豪快な猿田彦の長刀の舞



青鬼を退治する伊弉諾尊(イザナギ/ミコト)



八百万の神々が天の安河の原に集まり天の磐戸を開くクライマックス

